

セ番ナシモ再興資金ニ計すシタヘシヤモ工場主此財務ニ鑑古
ルニ既リ又小野由ハ田中車輌工場ハ其ノ營業者ニ鑑ニ建業不遇
事ハ備註ハ且ニ既モ却ク又ロウト其メセシ要來書ニ提出ス
本日平洋一湖木工株立場一同ハ各ニ送リモ要求書ニ提出スル
田中車輌工ニ亦送サル營業者見事ニ書

附注

備トタマシモ燃モ難事シ也。

同支那業團本藩ニ借款多加テ工ト成萬ヘ對上（會社ハ獨資）ニ
開立當立其活潑而姪工全滿意業シ也。

田中車輌工場 聽 中

外委交渉委員 一同

田中車輌工場木工場一同

大正十四年六月十八日

手口イ

財團法人協調會大阪支所

セシガ爲ニ請負賃銀ノ如キ當底忍フ能ハザル程度ニ低減シ我々
生活ノ不安ハ今ヤ其極ニ達シテラル、而モ我々ハ本要求ヲ提出
スル迄ニハ再三再四熟考シタ、我々ハ生存權確立ノ爲メ涙ヲ拂
ツテ田中車輌工場ニ對シテ要求スルノ止ムヲ得ザル事トナツ
タ。

諸君ノ堅キ結束ノ力ト團結ノ威力ハコノ目的ヲ達成スルコト、
確信スル、田中車輌工場ニ在勤セル労働者兄弟諸君ヨ！

團結ハ我々ノ武器デアル、此際何等躊躇スル事ナク本黨ニ加入
シ我等ト共ニ策應セヨ。

我等ガコノ要求ヲ貫徹スルハ只ニ我々田中車輌工場ニ在勤セル
兄弟ノ利益ト幸福ヲ増進スルノミナラズ我々無產階級者ノ幸福
デアル。

兄弟ヨ最後ノ一人トナル迄戦ヲ繼續シ目的ヲ貫徹セン事ヲ切望
スル。